英語技能別演習：発信型　第3回

会話を続ける／スピーチ①の準備

志柿 浩一郎
Koichiro Shigaki

2026年度 秋学期　月曜3限（10/19）

今日やること

前回入りきらなかった「会話を続ける」から。今日はたくさん話します

- 質問して会話を続けるゲーム（10秒止まる・要らない日本語でアウト。1回目は自分のこと、2回目からテーマを選ぶ）
- スピーチ①（1分・11/22締切）の準備：テーマは自分のこと
- 次回までの課題（10/26 は班を決めます）

さあ自己紹介したぞ、聞いたぞ。その次は？

All right, I told about myself, others told about themselves.

Then, what's next?

自己紹介のあと、会話を続ける

ほんとうに内容聞いてた？聞けた？

自己紹介したあと会話が止まるのは、英語力の問題ではない

- 相手の自己紹介、いま言えますか。名前、していること、好きなこと。
- 自己紹介したぞ、聞いたぞ、で止まるのは、たいてい相手の話を覚えていないから。返す材料がない。
- 練習方法：最初はキーワードをメモる → あとで質問したり確認したりできるように。

なぜ「時間いっぱい続ける」練習をするのか

英語の会話でいちばん困るのは、文法の間違いではなく沈黙

- 自己紹介はできても、そのあと何を言えばいいか分からなくて止まる。たいていそこで終わる。
- 続けるのに必要なのは、むずかしい英語ではなく、質問を返すことと、つなぎの一言。
- 同じ話を相手を替えてくり返すと、2回目、3回目と言える量が増える。時間を決めて、止まらずに続ける練習をゲームでやります。

質問には2つの型がある

Closed-ended と Open-ended。両方混ぜると、会話が続く

Closed-ended question

はい／いいえ、または答えが限られる。確かめる・絞りこむときに使う

Do you live in Sapporo?

Are you in a club?

Which one, A or B?

Open-ended question

答えが人によっていろいろ出る。話を広げるときに使う

What was it like?

How did you get into it?

Why do you like it?

Mix both questions to keep conversation going
会話・対話を継続するには、両方の質問型を使用して継続する

両方混ぜると、会話が続く。このあと、ゲームでやります

止まりそうなときの、つなぎの一言

沈黙しそうになったら、どれか1つを言えばいい

相手に返す

How about you?

What do you think?

Me too! / Really?

広げる

Tell me more about ___.

Why do you like it?

What was it like?

時間をかせぐ

Let me see...

Good question.

Sorry, one more time?

ゲーム：質問して、会話を続ける

ルールは2つだけ。アウトになったら、その回の最初からしきりなおし

- アウト①：10秒、誰も何も言わなかったら。
- アウト②：要らない日本語を使ったら。人の名前・地名・店の名前など、英語にしようがないものはOK。
- 英語が出てこないときは How do you say ○○ in English? と聞けばいい。これはアウトにならない。
- アウトかどうかは、ペアで自分たちで判定する。タイマーは画面に出します。

ゲームの進め方：1分半 → 2分 → 3分

相手を替えながら、長くしていく。アウトになったら、その回の最初から

1回目　1分半

ペアで。テーマは**自分のこと**。自己紹介から始めて、相手は質問で返す。

2回目　2分

相手を替える。テーマは**自分で選ぶ**（下の例から、または自由に）。

3回目　3分

また相手を替えて、2回目と同じテーマで。同じ話をくり返すと、言える量が増える。

- 2回目から選べるテーマの例：写真1枚（スマホの写真を見せながら）／好きなもの／北大に来た留学生にすすめたいもの／最近やったこと
- 10秒止まる、または要らない日本語でアウト。しきりなおして、その回の最初から。

最後に：相手を英語1文で紹介する

ちゃんと聞いていたかは、ここで分かる

- 最後の相手のことを、別の人に英語1文で紹介する。例）She has a cat named Mochi, and she wants a second one.
- 言えなかったら、次はキーワードをメモしながら聞く。それが会話を続けるコツです。
- ふりかえり（1分）：言えなかった言い方を1つメモして、あとで調べる。ポートフォリオに書いていい。

スピーチ①へ

1分・約120語。締切は11/22。班の中で、全員が発表します

スピーチ①のテーマは「自分のこと」

今日の1回目で話したことを、1分の話にする

- 自己紹介ワークシートの Step 1〜5 から、1つを選んで深くする。いましていること・好きなこと・これからやりたいこと。
- 1分＝約120語。「ひとことで言うと」→「具体的な1場面」→「まとめ・聞き手への問い」の3つでできる。
- 具体的な1場面があると、聞く人が質問しやすい。班で発表したあと、そこから話を広げます。
- スピーチ②（1分半）からは、テーマを自分で選びます。今日の2回目・3回目で話したテーマを使ってもいい。

次回までの課題

授業サイトにも書きます

- 学習プラットフォームの「グループの課題」で、スピーチ①の下書きを保存。AIの添削を読んで、1回録音してみる。
- 自己紹介の録音（11/1締切）がまだの人は出す。
- ポートフォリオに、授業外で英語に触れた記録を1つ。
- 10/26 の授業で、プラットフォームで自分の班の番号を選びます。

質問ある？

授業のあとでも、メールでも